

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

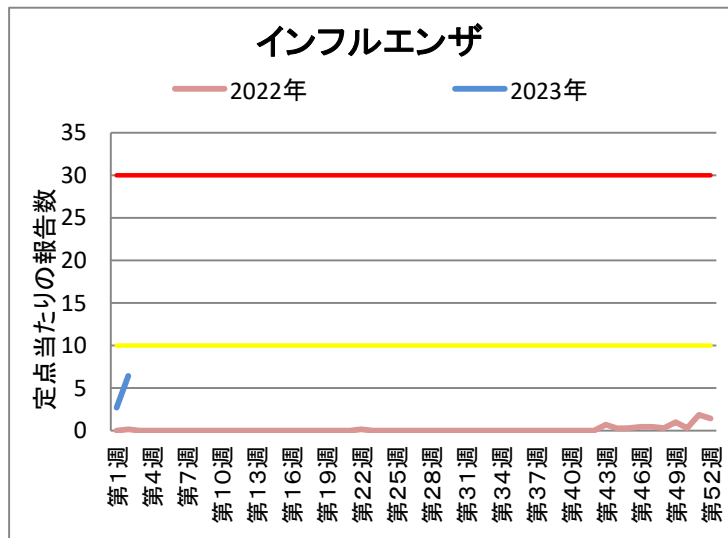
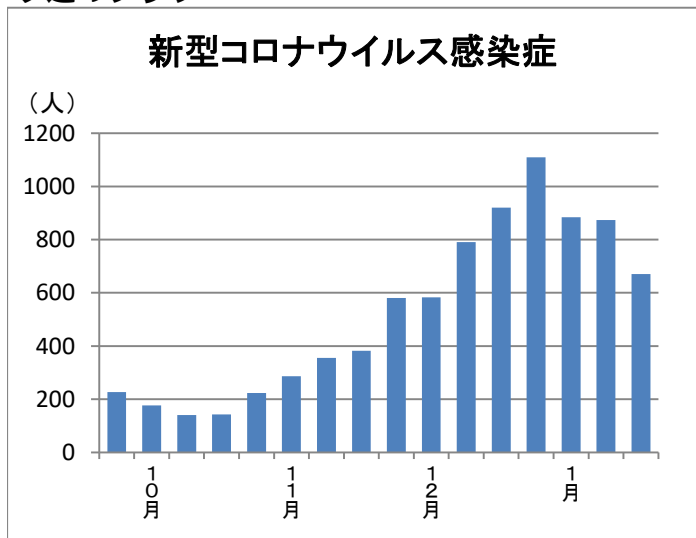
第 2 週 2023年1月9日 ~ 2023年1月15日

今週のコメント

○乙訓管内では、新型コロナウイルス感染症について671例の報告がありました。年明けからの減少傾向が新規感染者数はピークアウトしたとみられますが、入院病床についてはまだ逼迫した状況が続いています。一方で、乙訓では季節性インフルエンザが着実に増加しており、新型コロナと逆転する状況となる可能性もあり、今後注意が必要です。

○これまで感染症法の2類相当とされてきた新型コロナですが、今春にも5類に変更され、様々な体制が段階的に変更されていく方向性が示されました。詳細は未定ですが、マスク着用ルールも含めてコロナ対応が大きな転換期を迎えることになりそうです。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	6.43	伝染性紅斑	-
RSウイルス感染症	-	突発性発しん	-
咽頭結膜熱	0.25	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	10.25	急性出血性結膜炎	-
水痘	0.25	流行性角結膜炎	-
手足口病	0.50		

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

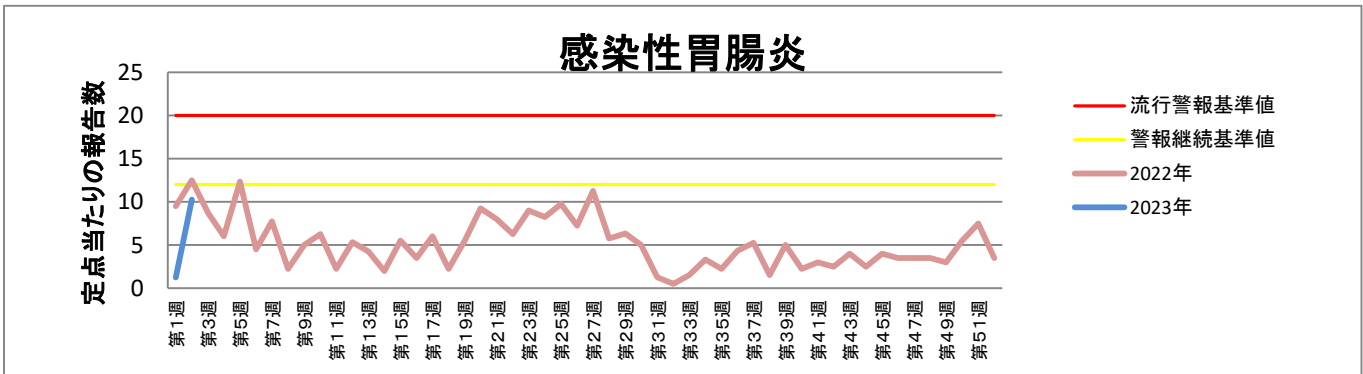
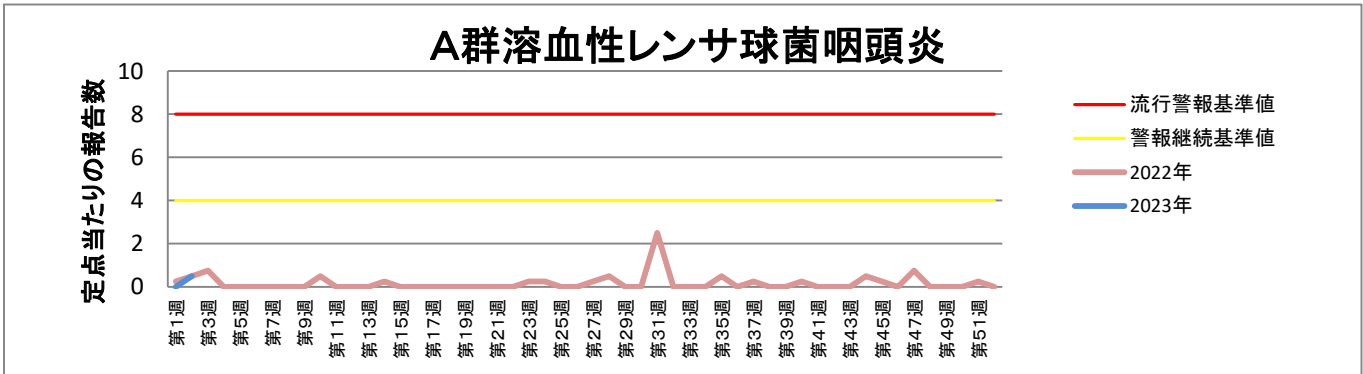
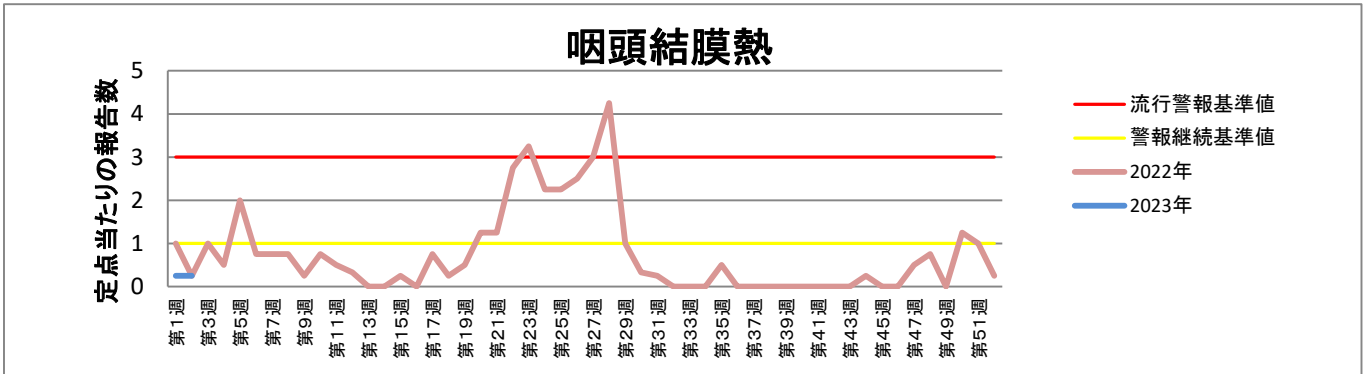
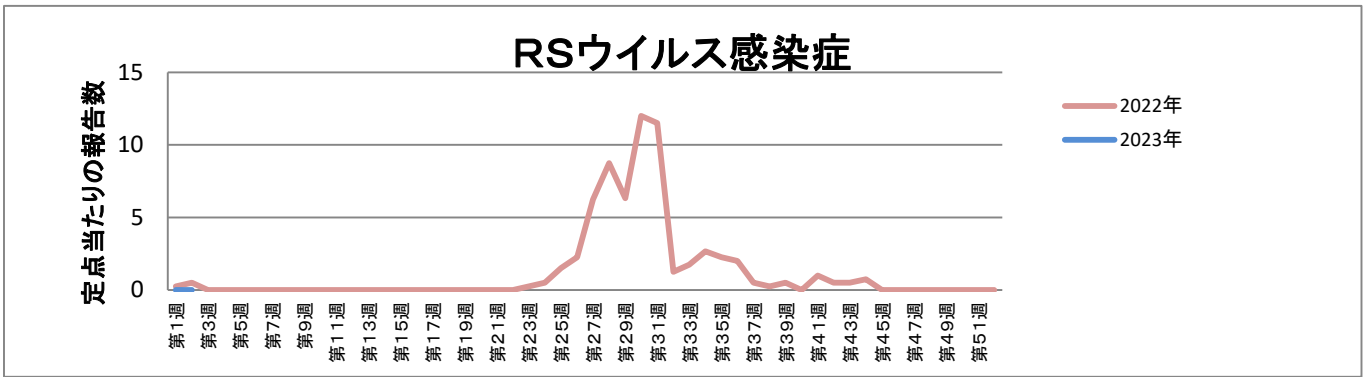
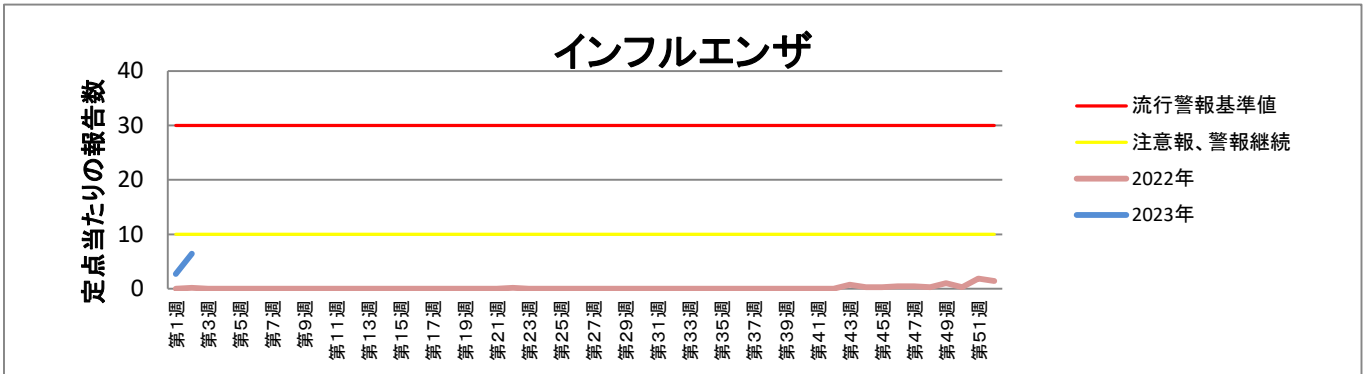
* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所
小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所
眼科定点 : 1箇所

1~4類、5類全数報告疾病
新型コロナウイルス感染症(671人)、侵襲性肺炎球菌感染症(1人)
(新型コロナウイルス感染症は、日次報告集計値を掲載)

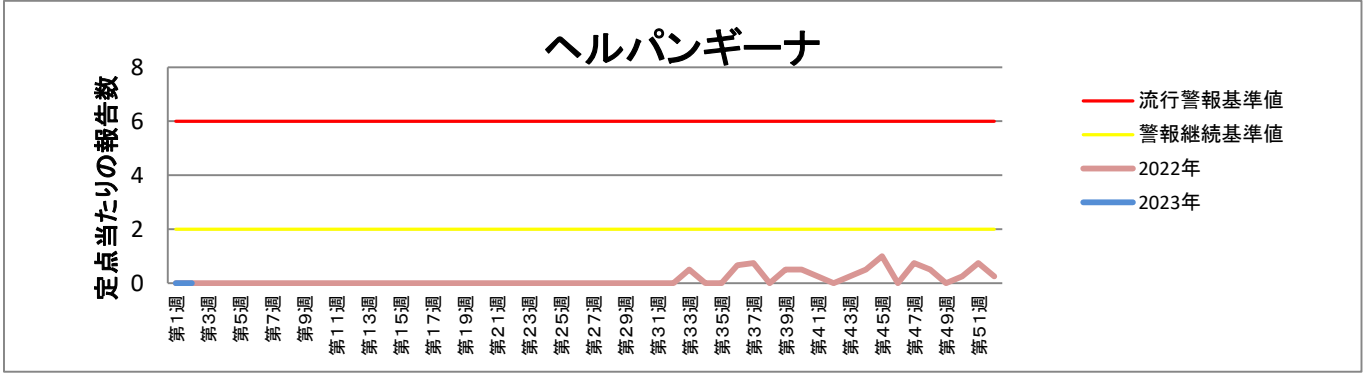
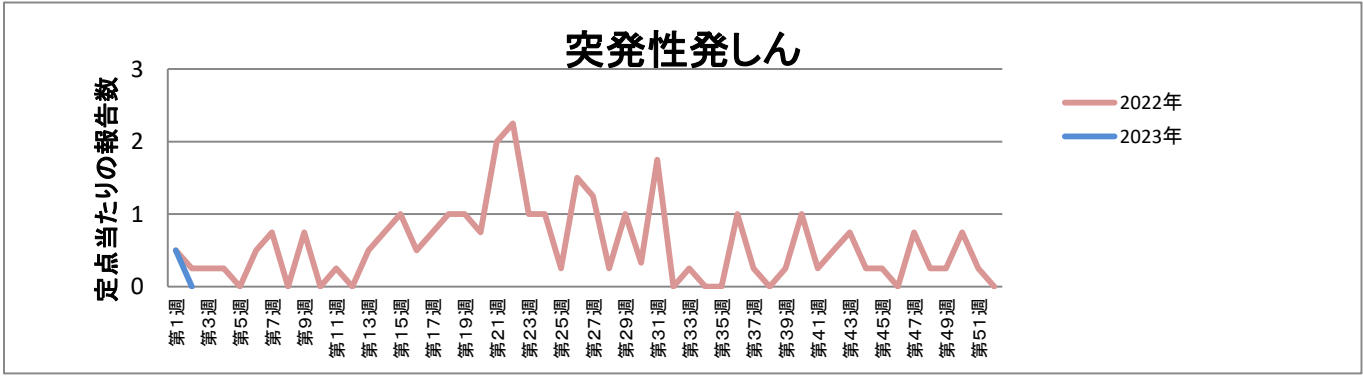
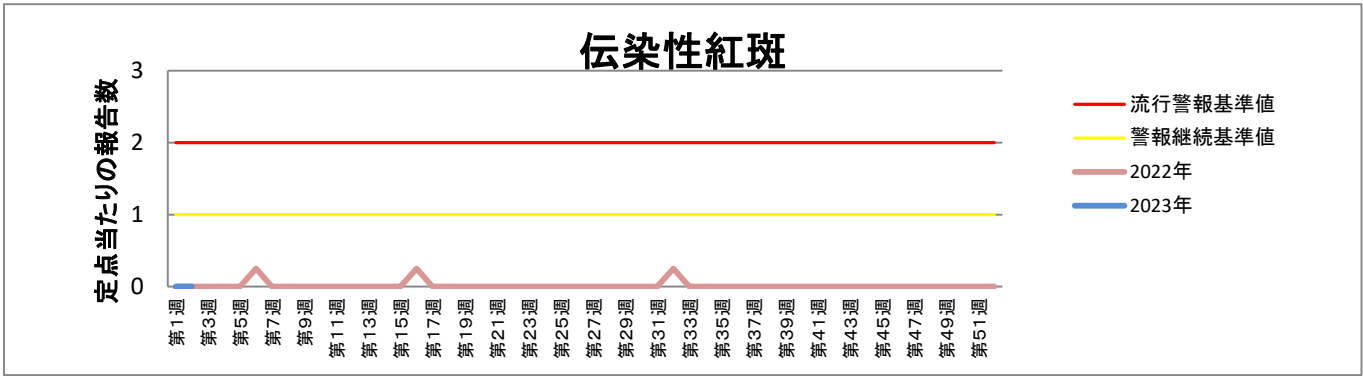
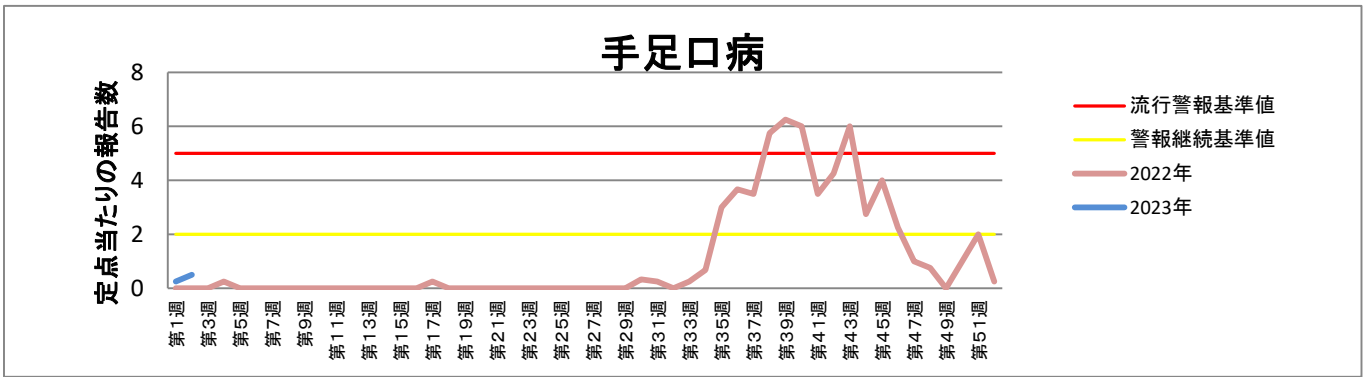
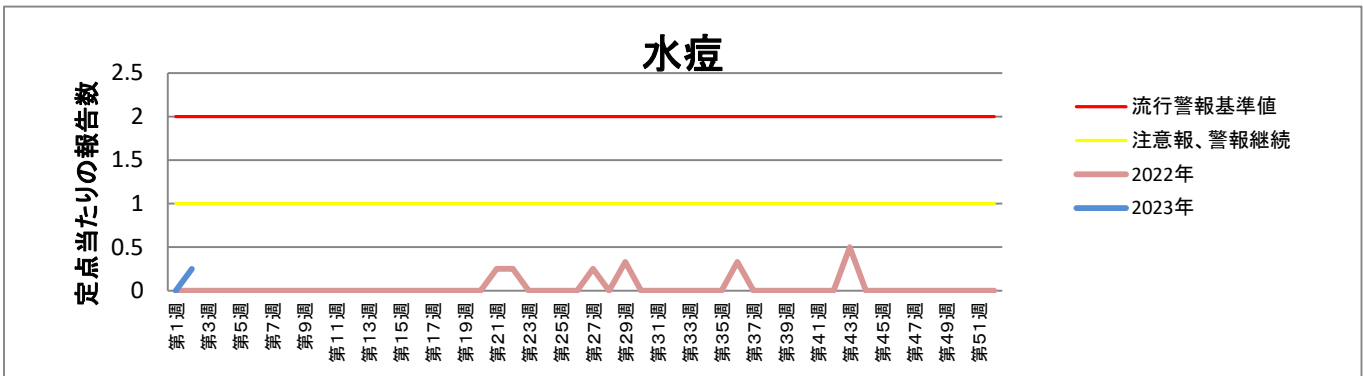
参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

